

新着本紹介

●一般書 ○児童書



- 交番相談員 百目鬼巴／長岡 弘樹(著)／文藝春秋
- ねこのみぞしる／くるねこ 大和(著)／今泉 忠明(監修)／西東社
- 大人になったら、着たい服 2025春夏／主婦と生活社



- 大ピンチずかん 3／鈴木のりたけ(作)／小学館
- 見るだけで世界がわかる大図鑑／DK社(編集)／KADOKAWA
- おんぷちゃんとふみきり／とよた かずひこ(作・絵)／ひさかたチャイルド

夏休み参考図書展示します！

期間 7月19日(土)～8月31日(日)
夏休み期間中、2階閲覧室に宿題や自由研究の参考図書コーナーを設けます！ぜひご利用ください！

棕鳩十本展

期間 7月19日(土)～8月31日(日)
棕鳩十生誕120周年の取り組みとして、本の展示をします。

第71回青少年読書感想文全国コンクール課題図書も展示しています！

イベント

宮沢賢治の世界を
音楽で楽しむおはなし会

「音楽劇 猫の事務所」

♪ねこ達といっしょに
うたおう、
おどろう、
かんがえよう♪

日時 7月25日(金)
午前10時30分 開演
場所 市立図書館 2階閲覧室
出演者 南谷 朝子・SATOKO・
永田 あつこ・芳尾 孝子
ほか

入場無料・大人も子どもも参加いただけます♪
問合せ・申込みは市立図書館まで



市立図書館 ☎ 72-9254
ホームページ
https://www.city.makurazaki.lg.jp/site/library/
★開館時間 9:30～18:00

カレンダー 7月10日～8月9日

日	月	火	水	木	金	土
				10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9

■ 休館日 ☆ イベント
○ おはなしのへや 午後3時～
(絵本と紙芝居の読み聞かせ)



●活動内容 毎月、「広報まくらざき」をCDに音訳し、視覚障害の方へお届けしています。
●今月の担当 西村さん、久木田さん
●会員募集中 問い合わせは図書館まで。

人生100年時代に知っておきたいこと

「枕崎市見守り安心ネットワーク事業」をご存じですか？

本市では、徘徊や行方不明になる可能性のある方の登録を行う「見守り安心ネットワーク事業」を実施しています。緊急連絡先や写真、身体的特徴などの情報を登録していただくと、警察署、消防署、地域の民生委員で情報共有がなされます。もしも行方不明になった場合には、速やかな検索や連絡につながります。

登録を行った方で、希望される場合には「見守り安心シール」の交付を行っています。二次元コードが読み取られるとご家族へ通知され、読み取った後の画面で対応方法が表示されます。

写真のように衣服の外側の目立つ部分に貼ると早期発見に効果的ですが、認知症であることを知られたくない場合には内側に貼ることも可能です。保護された後の身元判明が早まります。

シールのついた衣服を身に着け、困っている方を見つけた際には、優しく声をかけてください。二次元コードの読み取りができない場合には、シールに記載された番号を警察や市役所にお伝えください。

登録やシールの交付は無料ですので、ご家族の徘徊など認知症で不安のある方は、お気軽に地域包括支援センターまでご相談ください。



■問合せ・相談先
地域包括支援センター
TEL76-1072

防災掲示板



特別警報

特別警報は、数十年に一度しかないような、重大な災害が起こるおそれが著しく高まっている場合に発表されます。これまでの「警報」の発表基準をはるかに超える現象が予想されるときに、最大限の警戒を呼びかけるために、平成25年8月30日から運用が開始されました。

特別警報の導入に伴って、「重大な災害が起こるおそれがある」場合に発表している「警報」や、「災害が起こるおそれがある」場合に発表している「注意報」等の役割は変わりません。特別警報が発表されなくても、災害が発生することもありますので、「特別警報が発表されるまでは安全」というわけでは決してありません。

問合せ 総務課危機管理対策係 TEL76-1086

環境・ごみ減量・動物愛護などに
関する情報を発信するコーナー
です。

今月のテーマ

クールアース・デー



2008年のG8サミット(北海道洞爺湖サミット)が日本で7月7日の七夕の日に開催されたことを契機に、毎年7月7日がクールアース・デーと定められました。

これは、天の川を見ながら、地球環境の大切さを日本国民全体で再確認し、低炭素社会への歩みを実感するとともに、それぞれができる地球温暖化対策の取り組みを推進するための日として設けられたものです。

地球温暖化が進む今、一人一人の行動が求められています。7月7日の夜は、少しの間だけ明かりを消して、天の川を見ながら、それぞれができる地球温暖化対策について改めて考えてみてはいかがでしょうか。今後とも地球温暖化対策へのご協力をお願いします。

問合せ 市民生活課環境整備係 TEL76-1097

カラダとこころ

健康づくり、生活習慣病
予防、介護予防等に関する
情報をお知らせします。

歯周病と糖尿病の「コワイ関係」
口腔ケアで歯周病と糖尿病を
予防しましょう！

○歯周病とは

歯周病はブラーク(歯垢)の中に潜んでいる歯周病菌により炎症がおき、歯を支えている骨が溶けてしまう病気です。成人の約8割がかかっているといわれ、初期の自覚症状がほとんどないため「サイレントディジーズ(沈黙の病気)」と呼ばれています。

○全身の健康状態も悪化！

歯周病によって歯周組織が破壊されると、歯周病菌は血液を通して体内に入りやすくなり、さまざまな病気(糖尿病、心筋梗塞、動脈硬化、低体重児出産・早産、骨粗しょう症、誤嚥性肺炎などの発症や悪化に深く関わっていることが国内外の多くの報告により分かってきました。

○糖尿病との深い関係

中でも糖尿病とは相互に深い

予防！

糖尿病と歯周病は悪影響を及ぼし合う一方で、歯周病を治療すると血糖コントロールが改善され、糖尿病の緩和につながることで、糖尿病の予防につながります。

歯周病は糖尿病の合併症の一つといわれています。また、歯周病菌から出される炎症性物質がインスリンの働きを邪魔して、血糖値が下がりにくくなると考えられており、糖尿病が悪化しやすいことも明らかになっています。

○口腔ケアで歯周病・糖尿病を予防！

市では、個別歯周病検診を20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳の方を対象に実施しています。

対象者には6月に受診券を送付します。歯科検診に苦手意識を持っている人も「怖い」と敬遠しないでぜひ受診しましょう。

■問合せ 健康センター TEL 7217176